



台風・豪雨等から身を守るために

「避難情報のポイント」を確認しましょう

- 下諏訪町が出す警戒レベル（避難情報）で「**确实**」に避難しましょう!!
- 国土交通省・気象庁・都道府県から出る警戒レベル**相当**情報（河川水位や雨の情報）を参考に「**自主的に早めの避難**」をしましょう!!

名称：警戒レベル
 発信者：下諏訪町等
 内容：避難情報

名称：警戒レベル**相当**情報
 発信者：気象庁や都道府県等
 内容：河川水位や雨の情報

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報（警戒レベル 相当 情報）	
			浸水の情報（河川）	土砂災害の情報（雨）
5	命を守る最善の行動	災害発生情報	5相当	氾濫発生情報 大雨特別警報（土砂災害）
4	危険な場所から全員避難	避難勧告（避難指示（緊急））	4相当	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
3	危険な場所から高齢者などは避難	避難準備・高齢者等避難開始	3相当	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
2	ハザードマップ等で避難方法を確認	大雨注意報 洪水注意報	2相当	氾濫注意情報
1	最新情報に注意	早期注意情報	1相当	———

市町村長は、警戒レベル**相当**情報（河川や雨の情報）のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に警戒レベル（避難情報）の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

- ！ **警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。**
- ！ **危険な場所から警戒レベル3で〈高齢者などは避難〉警戒レベル4で〈全員避難〉です。**
- ！ **豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。**

■危険度分布でお住まいの地域の状況を確認しましょう！

- ・気象庁から市町村単位の警戒レベル**相当**情報が出されたら、お住まいの地域の状況が詳細にわかる情報（危険度分布）を気象庁HP等で確認しましょう。
- ・住所を登録しておけば、お住まいの地域が危険になったら自動的にスマートフォンに通知される「危険度分布通知サービス（気象庁）」もありますので、ご活用ください。

危険度分布



ハザードマップの見方

必ず確認してください



凡例

水害

浸水想定区域(浸水深)



土砂災害

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれがある区域

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

建造物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。

詳細は町総合ハザードマップをご覧ください。新たにご希望の方は下諏訪町総務課危機管理室までお問い合わせください。

ハザードマップの見方

もっと詳しく知りたい人向け

次の3つが確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないか



流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります。



地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります。

②浸水深より居室は高いか



③水がひくまで我慢できるか、飲料水・食糧などの備えは十分か



※総合ハザードマップP51-52の洪水マップ(浸水継続時間)で確認できます。

※土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。



「避難」とは「難」を「避」けることです。

安全な場所にいる人は、避難所等に行く必要はありません。



避難先は小中学校・公民館だけではありません。

安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。



感染症対策のため、マスク・消毒液・体温計等を持ち避難しましょう。

◇緊急時に身を寄せる避難先は、町が指定する指定避難所(※1)や指定避難場所(※2)、安全な親戚・知人宅など様々です。普段からどこに避難するか決めておきましょう。

※1：自宅の耐震性に不安があり、付近に安全な場所がない場合に避難できる屋内収容施設。

※2：大規模災害時に一時的に避難できる屋外の施設として指定された町内の小中学校校庭・公園等。

必要な情報を自ら入手しましょう

防災気象情報

下諏訪町の防災気象情報について掲載しています。



メール配信サービス

緊急放送や暮らしの情報等をメールで配信します。
※利用者登録が必要です。



テレホン案内サービス

0120-27-2311

防災行政無線放送の直近の内容を確認できます。

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を確認
しましょう。



避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取り組みましょう

ハザードマップで自分の家がどこにあるか
確認し、しるしをつけてみましょう。

家がある場所が、浸水想定区域内や土砂災
害（特別）警戒区域内に入っていますか？

いいえ

区域内に入っていないなくても、周りと比べて
低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、
町からの避難情報、気象庁などからの河川
水位、雨の情報を参考に、必要に応じて避
難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅
の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊または崩落してし
まうおそれの高い区域の外側である。
②浸水する深さよりも高いところにいる。
③浸水しても水がひくまで我慢できる、飲
料水・食糧などの備えが十分にある場合
は自宅に留まり安全確保をすることも可
能です。
※危険があっても、十分頑丈なマンション
等の上層階に住んでいる場合は自宅に留
まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に
時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる
親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3が出
たら、安全な親戚
や知人宅に避難し
ましょう（日頃か
ら相談しておきま
しょう）。

警戒レベル3が出
たら、下諏訪町が
指定している指定
避難所（場所）へ
避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる
親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4が出
たら、安全な親戚
や知人宅に避難し
ましょう（日頃か
ら相談しておきま
しょう）。

警戒レベル4が出
たら、下諏訪町が
指定している指定
避難所（場所）へ
避難しましょう。

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 危機管理室 電話27-1111（内線260）